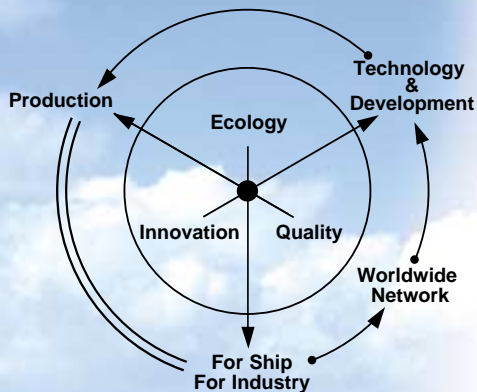




2001年3月期  
**事業報告書**

2000年4月1日～2001年3月31日

**中国塗料株式会社**



中国塗料は「Ecology:環境との調和」「Innovation:世界的視野に立った技術革新」「Quality:高性能・高品質商品の開発」の3つの視点から、船舶塗料をはじめ各種塗料を開発・製造し世界へ向け発信しています。

### ご挨拶

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜りお礼申し上げます。さてCMPグループ2001年3月期報告書を作成いたしましたのでご高覧いただきますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 藤原三彦

## Contents

|                         |    |
|-------------------------|----|
| ご挨拶                     | 1  |
| CMPグループの営業概況            | 2  |
| 連結・単体決算ハイライト            | 4  |
| 連結貸借対照表                 | 5  |
| 連結損益計算書                 | 7  |
| 連結剰余金計算書、連結キャッシュ・フロー計算書 | 8  |
| CMPグループの概況              | 9  |
| 当社の概況                   | 10 |
| 単体決算の概要                 | 11 |
| トピックス                   | 12 |
| 株主メモ                    | 14 |

## CMPグループの営業概況

当期において、米国の景気は前半は比較的好調であったものの、後半はハイテク株の下落と内需の減速で息切れし、また欧州も同様に減速傾向が強くなり、アジアにおいても欧米の影響を受け総じて世界経済は厳しさを増しました。

一方、日本経済は前半はIT関連産業を中心とした設備投資が増加し、緩やかな回復基調で推移しましたが、後半においては米国経済の減速から輸出が減少し、個人消費も回復感に乏しく景気は調整局面に入りました。

CMPグループを取り巻く環境としましては、造船関係では、韓国および中国は比較的好調でしたが、日本においては受注環境が厳しく造船各社の再編の動きが活発になっております。また、海運業界の業容は海外の運賃上昇等により概ね好調でありましたが、日本の中小型内航船は依然低迷いたしました。工業関係では、前年低迷していた中国におけるコンテナ製造が復調しましたが、日本の住宅建設および公共工事などは以前の勢いは無く厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、グループとしましては全力を挙げてシェアの確保、製品の差別化に傾注した結果、日本における売上は船舶用、工業用ともに伸び前期比3.4%増加しました。また海外売上は中国のコンテナ用および東南アジアの工業用が伸びたことと円安による換算レートの影響もあり22.1%増加し、グループ全体の売上高は45,821百万円となり前期(41,890百万円)と比較し9.4%の増加となりました。

営業損益につきましては、原油高騰による原材料価格の上昇に対し販売価格への転嫁を図りましたが価格競争激化のなか、全てを吸収することはできず、また退職給付会計の導入、前期に完成した広東工場の立上り費用の発生などがあり、コスト削減のためにあらゆる合理化に取り組みましたが、結果として営業利益は2,107百万円となり前期(2,154百万円)に比較し2.2%減少いたしました。

経常利益につきましては、海外での売上拡大による運転資金借り入れの増加で支払利息が増加したことなどにより1,657百万円となり、前期(1,808百万円)に比較し8.3%減少いたしました。

当期損益につきましては、特別損失として取引銀行2行の株価下落に伴う投資有価証券評価損2,063百万円、ゴルフ会員権の評価損および貸倒引当金を724百万円計上したことなどにより1,555百万円の損失計上のやむなきにいたしました。(前期1,141百万円の利益)

新会計基準の適用と株式市場の急激な下落により、長期保有資産の評価損を計上せざるを得なかったことを深くお詫び申し上げます。

なお、当社の1株当たりの純資産額は、当期中に自己株式の消却を3,857千株行いましたが、当期純損失の発生により373.9円となり、前期(390.5円)に比較し16.6円減少いたしました。

# CMPグループの営業概況

---

## 会社の対処すべき課題

世界経済は米国経済の先行き懸念が欧州、アジアなどにも影響を与え、引続き厳しい状況が予想されます。日本の経済は政治刷新と緊急経済対策への期待はあるものの、一時明るさが見えた企業収益も米国の景気減速を背景に再び不透明感を増し、個人消費意欲は依然弱くデフレ感も伴い民間需要の自律的な回復には更なる時間を要するものと思われま

われます。  
このような環境のなかで、次期における事業別の対処すべき課題は次のとおりです。

## 【船舶用塗料事業】

---

日本の造船の受注価格は依然として厳しさが続くものと思われま

## 【工業用塗料事業】

---

すが、ワールドワイドネットワークを活用した廉価な原材料の調達などによる製販コスト削減と、造船工程の合理化に寄与するシステム提供に努め、日本だけでなく船舶建造量の多い韓国、中国でのシェア拡大に注力してまい

## 【コンテナ用塗料事業】

---

ります。  
高付加価値商品、新規商品の市場化により、さらなるシェア拡大を図ってまい

ります。  
CMPグループを取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続くと思われま

すが、シェアの拡大と製販コストの削減にグループ丸となって取り組むとともに、IT(情報技術)を最大限活用した高度な情報システムの構築による一層の業務改革を行うことなどにより、収益確保を目指す所存でございます。

なお、当社の1株当たりの純資産額を高めるため引続き自己株式の消却を実施してまい

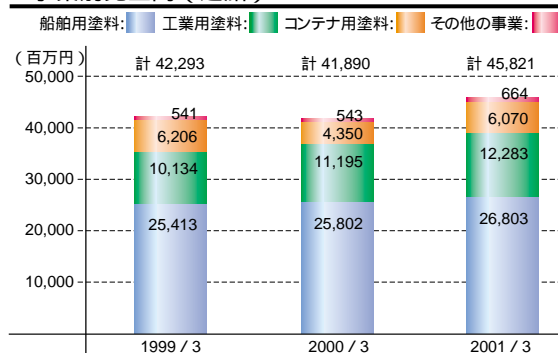
ります。  
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 連結・単体決算ハイライト

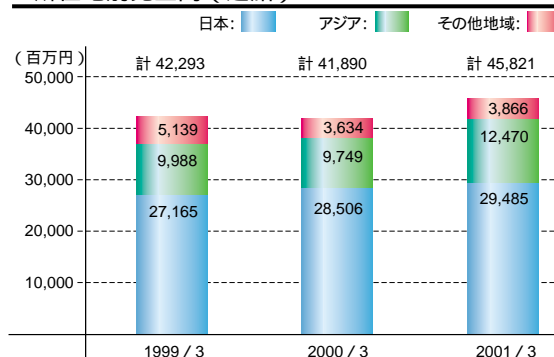
(単位：百万円未満切り捨て)

| 科目                 | 1999年3月期 |        | 2000年3月期 |        | 2001年3月期 |        |
|--------------------|----------|--------|----------|--------|----------|--------|
|                    | 連結       | 単体     | 連結       | 単体     | 連結       | 単体     |
| 売上高                | 42,293   | 23,801 | 41,890   | 24,935 | 45,821   | 26,159 |
| 営業利益               | 2,486    | 537    | 2,154    | 954    | 2,107    | 431    |
| 経常利益               | 2,112    | 1,060  | 1,808    | 1,135  | 1,657    | 1,621  |
| 当期純利益              | 1,091    | 1,592  | 1,141    | 362    | 1,555    | 1,324  |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー   | -        | -      | 2,736    | -      | 767      | -      |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー   | -        | -      | 613      | -      | 456      | -      |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー   | -        | -      | 1,790    | -      | 1,503    | -      |
| 現金及び現金同等物の期末残高     | -        | -      | 7,095    | -      | 6,007    | -      |
| 株主資本               | 25,726   | 27,549 | 29,728   | 30,699 | 24,309   | 27,948 |
| 総資産                | 62,417   | 53,355 | 69,826   | 59,475 | 66,156   | 55,779 |
| 1株当たり株主資本(円)       | 323.85   | 346.81 | 378.23   | 390.58 | 325.25   | 373.92 |
| 1株当たり配当額           | -        | 6.50   | -        | 6.50   | -        | 4.00   |
| 1株当たり当期純利益(円)      | 13.74    | 20.05  | 14.39    | 4.58   | 20.29    | 17.27  |
| 株主資本比率(%)          | 41.2     | 51.6   | 42.6     | 51.6   | 36.7     | 50.1   |
| 株主資本当期純利益率【ROE】(%) | 4.1      | 5.6    | 4.1      | 1.2    | 5.8      | 4.5    |
| 総資産当期純利益率【ROA】(%)  | 1.7      | 2.9    | 1.7      | 0.6    | 2.3      | 2.3    |

## 事業別売上高(連結)



## 所在地別売上高(連結)



注) アジア…中国、シンガポール、香港、韓国、台湾、タイ、マレーシア、インドネシア、オセアニア  
 その他…ヨーロッパ、アメリカ

## 連結貸借対照表

(単位：千円未満切り捨て)

| 科 目  | 前連結会計年度<br>(2000年3月31日現在) | 当連結会計年度<br>(2001年3月31日現在) |
|--|---------------------------|---------------------------|
| <b>資産の部</b>  |                           |                           |
| <b>流動資産</b>  | 30,735,917                | 33,022,671                |
| 現金及び預金   | 7,650,443                 | 6,207,460                 |
| 自己株式の取得882百万円などにより減少いたしました。                          |                           |                           |
| 受取手形及び売掛金  | 14,514,271                | 17,241,166                |
| 有価証券   | 294,936                   | —                         |
| たな卸資産  | 7,793,809                 | 8,758,518                 |
| 売上の増加、円安などの要因により増加いたしました。                            |                           |                           |
| 繰延税金資産   | 501,034                   | 509,433                   |
| たな卸資産  | 452,523                   | 665,092                   |
| 海外売上の増加への対応などにより増加いたしました。                            |                           |                           |
| 貸倒引当金  | 471,102                   | 358,999                   |
| <b>固定資産</b>  | 35,809,722                | 33,073,450                |
| 当期における設備投資額は945百万円(前期1,451百万円)であり、主な設備投資は次のとおりであります。 |                           |                           |
| 有形固定資産   | 23,675,562                | 23,434,695                |
| 建物及び構築物  | 5,784,149                 | 6,002,158                 |
| 機械装置及び運搬具  | 2,317,666                 | 2,366,989                 |
| 工具器具及び備品   | 731,775                   | 683,967                   |
| 土地   | 14,265,321                | 14,363,011                |
| 建設仮勘定  | 576,649                   | 18,568                    |
| 無形固定資産   | 335,983                   | 312,084                   |
| 投資その他の資産   | 11,798,176                | 9,326,671                 |
| 投資有価証券   | 9,874,003                 | 8,210,454                 |
| 日本の株価下落による評価損2,063百万円計上などにより減少しております。                |                           |                           |
| 長期貸付金  | 50,911                    | 35,242                    |
| 繰延税金資産   | 194,550                   | 277,110                   |
| その他  | 1,977,847                 | 1,904,059                 |
| 貸倒引当金  | 299,137                   | 1,100,196                 |
| ゴルフ会員権に対する引当などにより増加しております。                           |                           |                           |
| 繰延資産   | 69,404                    | 60,426                    |
| 為替換算調整勘定   | 3,211,636                 | —                         |
| <b>資産合計</b>  | <b>69,826,681</b>         | <b>66,156,548</b>         |

(単位：千円未満切り捨て)

| 科 目             | 前連結会計年度<br>(2000年3月31日現在) | 当連結会計年度<br>(2001年3月31日現在) |
|-----------------|---------------------------|---------------------------|
| <b>負債の部</b>     |                           |                           |
| 流動負債            | 32,535,783                | 34,306,332                |
| 支払手形及び買掛金       | 8,893,089                 | 10,022,930                |
| 短期借入金           | 18,303,890                | 19,879,814                |
| 一年内返済予定長期借入金    | 2,140,660                 | 1,128,660                 |
| 未払法人税等          | 194,391                   | 318,727                   |
| 繰延税金負債          | 65,994                    | 89,044                    |
| 賞与引当金           | 133,462                   | 93,735                    |
| 製品保証等引当金        | 47,460                    | 46,444                    |
| その他             | 2,756,835                 | 2,726,974                 |
| 固定負債            | 6,933,077                 | 6,996,698                 |
| 長期借入金           | 4,157,910                 | 3,978,400                 |
| 繰延税金負債          | 245,521                   | 140,422                   |
| 再評価に係る繰延税金負債    | 2,242,004                 | 2,283,897                 |
| 退職給付(給与)引当金     | 272,392                   | 481,347                   |
| その他             | 15,249                    | 112,631                   |
| 負債合計            | 39,468,861                | 41,303,030                |
| <b>少数株主持分の部</b> |                           |                           |
| 少数株主持分          | 629,098                   | 543,925                   |
| <b>資本の部</b>     |                           |                           |
| 資本金             | 11,626,085                | 11,626,085                |
| 資本準備金           | 10,160,401                | 9,277,837                 |
| 再評価差額金          | 3,212,994                 | 3,240,633                 |
| 連結剰余金           | 4,729,510                 | 2,545,008                 |
| 為替換算調整勘定        | —                         | 2,379,598                 |
| 自己株式            | 268                       | 373                       |
| 資本合計            | 29,728,722                | 24,309,592                |
| 負債・少数株主持分及び資本合計 | 69,826,681                | 66,156,548                |

#### 退職給付(給与)引当金

当連結会計年度から退職給付に係る会計基準を適用しております。

#### 資本準備金

1株当たりの純資産額を高めるため、資本準備金により自己株式3,875千株(5.2%)を882百万円で消却したことにより減少しております。

#### 為替換算調整勘定

前連結会計年度においては「資産の部」に表示しておりましたが、連結財務諸表規制の改正により、「資本の部」の「為替換算調整勘定」、および「少数株主持分」に含めて表示する方法に変更しております。

# 連結損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

| 科目   | 前連結会計年度<br>自 1999年4月1日<br>至 2000年3月31日 | 当連結会計年度<br>自 2000年4月1日<br>至 2001年3月31日 |
|--|--|--|
| <b>売上高</b>   | <b>41,890,239</b>                      | <b>45,821,951</b>                      |
| 国内では船舶、工業用塗料が好調で978百万円増加し、海外では中国のコンテナおよび東南アジアの工業用塗料の売上が伸びたこと、為替の影響もあり2,954百万円増加いたしました。 | 売上高                                    |  |
|  | 売上原価                                   | 27,059,027                             |
|  | 売上総利益                                  | 14,831,212                             |
|  | 販売費及び一般管理費                             | 12,677,176                             |
|  | 営業利益                                   | 2,154,035                              |
|  | 営業外収益                                  | 517,033                                |
|  | 受取利息                                   | 137,420                                |
|  | 受取配当金                                  | 84,198                                 |
|  | 技術権利料                                  | 50,184                                 |
|  | 持分法による投資利益                             | 1,081                                  |
|  | その他                                    | 244,148                                |
|  | 営業外費用                                  | 862,911                                |
|  | 支払利息                                   | 633,280                                |
|  | 為替差損                                   | 13,856                                 |
|  | その他                                    | 215,774                                |
|  | 経常利益                                   | 1,808,157                              |
|  | 特別利益                                   | 473,885                                |
|  | 固定資産売却益                                | 447,593                                |
|  | 投資出資金運用益                               | 12,618                                 |
|  | 投資有価証券売却益                              | -                                      |
|  | その他                                    | 13,673                                 |
|  | 特別損失                                   | 813,918                                |
|  | 固定資産売却損                                | 88,874                                 |
|  | 投資有価証券評価損                              | 262,013                                |
|  | 投資出資金運用損                               | 605                                    |
|  | 会員権評価損                                 | -                                      |
|  | 役員退職慰労金                                | 75,483                                 |
|  | 貸倒引当金繰入額                               | -                                      |
|  | その他                                    | 386,942                                |
|  | 税金等調整前当期純利益                            | 1,468,124                              |
|  | 法人税、住民税及び事業税                           | 367,287                                |
|  | 法人税等調整額                                | 135,531                                |
|  | 少数株主利益                                 | 95,297                                 |
|  | 当期純利益                                  | 1,141,070                              |
|  |  | 1,555,481                              |

## 売上高

国内では船舶、工業用塗料が好調で978百万円増加し、海外では中国のコンテナおよび東南アジアの工業用塗料の売上が伸びたこと、為替の影響もあり2,954百万円増加いたしました。

## 営業利益

原材料費の高騰、退職給付会計の導入による人件費の増加、運送費の増加などにより減少いたしました。

## 経常利益

海外での売上拡大による運転資金借入れの増加に伴い支払利息が増加したことなどにより減少いたしました。

## 当期純利益

日本の株価下落による投資有価証券評価損2,063百万円、ゴルフ会員権評価損および貸倒引当金724百万円の計上などにより損失を計上いたしました。

# 連結剰余金計算書、連結キャッシュ・フロー計算書

## 連結剰余金計算書

(単位：千円未満切り捨て)

| 科目            | 前連結会計年度                      | 当連結会計年度                      |
|---------------|------------------------------|------------------------------|
|               | 自 1999年4月 1日<br>至 2000年3月31日 | 自 2000年4月 1日<br>至 2001年3月31日 |
| 連結剰余金期首残高     | 4,380,025                    | 4,729,510                    |
| 連結剰余金減少額      | 791,586                      | 629,019                      |
| 配当金           | 516,348                      | 510,890                      |
| 利益による自己株式消却額  | 185,725                      | -                            |
| 連結除外による剰余金減少額 | 89,512                       | 118,128                      |
| 当期純利益         | 1,141,070                    | 1,555,481                    |
| 連結剰余金期末残高     | 4,729,510                    | 2,545,008                    |

## 連結キャッシュ・フロー計算書

|                      |                  |           |           |
|----------------------|------------------|-----------|-----------|
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー | 税金等調整前当期純利益      | 1,468,124 | 1,185,996 |
|                      | 減価償却費            | 1,175,074 | 1,254,870 |
|                      | 貸倒引当金の増減額        | 135,111   | 641,984   |
|                      | 退職給付(給与)引当金の増減額  | 106,739   | 207,784   |
|                      | 受取利息及び受取配当金      | 221,618   | 196,849   |
|                      | 支払利息             | 633,280   | 679,337   |
|                      | 為替差損益            | 25,784    | 123,378   |
|                      | 投資有価証券評価損        | 262,013   | 2,063,250 |
|                      | 会員権評価損           | -         | 213,300   |
|                      | 売上債権の増減額         | 604,986   | 1,775,740 |
|                      | たな卸資産の増減額        | 365,999   | 668,558   |
|                      | 仕入債務の増減額         | 1,836,256 | 662,141   |
|                      | その他              | 664,966   | 172,403   |
|                      | 小計               | 3,514,591 | 1,599,743 |
|                      | 利息及び配当金の受取額      | 211,770   | 203,644   |
|                      | 利息の支払額           | 576,890   | 679,473   |
|                      | 法人税等の支払額         | 413,192   | 356,016   |
|                      | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,736,279 | 767,898   |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー | 定期預金の払い戻しによる収入   | 245,344   | 408,380   |
|                      | 投資有価証券取得による支出    | 56,760    | 117,654   |
|                      | 固定資産の取得による支出     | 1,431,152 | 1,039,849 |
|                      | 固定資産の売却による収入     | 499,607   | 368,154   |
|                      | その他              | 129,200   | 75,518    |
|                      | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 613,760   | 456,488   |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー | 短期借入金増減額         | 641,043   | 1,117,281 |
|                      | 長期借入による収入        | 500,000   | 1,000,000 |
|                      | 長期借入金の返済による支出    | 1,003,160 | 2,191,510 |
|                      | 配当金の支払額          | 516,348   | 510,890   |
|                      | 自己株式の取得による支出     | 185,856   | 882,668   |
|                      | その他              | 55,931    | 36,173    |
|                      | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,790,477 | 1,503,961 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | 331,792          | 104,897   |           |
| 現金及び現金同等物の増減額        | 248              | 1,087,654 |           |
| 新規連結による現金及び現金同等物の増加額 | 246,159          | -         |           |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 6,848,604        | 7,095,013 |           |
| 現金及び現金同等物の期末残高       | 7,095,013        | 6,007,358 |           |

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益が1,185百万円の赤字となりましたがその主たる部分がキャッシュの流出を伴わない評価損に起因するものであったことから、767百万円の流入となりました。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

韓国の新工場用土地購入などで456百万円の流出となりました。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の買入消却、配当金支払いなどで1,503百万円の流出となりました。

注1. 連結キャッシュ・フロー計算書の 数字は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

2. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

|                  |             |
|------------------|-------------|
| 現金及び預金勘定         | 6,207,460千円 |
| 預金期間が3ヶ月を超える定期預金 | 200,101千円   |
| 現金及び現金同等物        | 6,007,358千円 |

## CMPグループの概況

CMPグループは中国塗料株式会社(当社)および子会社30社、関連会社1社により構成されており、塗料製品の製造、販売を主な事業としているほか、これらに附帯するサービス業務等を営んでおります。

| 事業区分   | 売上区分                   | 主要な会社   |
|--------|------------------------|---|
| 塗料関連事業 | 船舶用塗料                  | 国内(計11社) 当社、中国塗料マリン販売(株)、中国塗料工業販売(株)  |
|        | 汎用塗料<br>塗装請負等          | 大竹明新化学(株)、神戸ペイント(株)<br>その他6社  |
| その他の事業 | 不動産賃貸及び管理<br>ソフトウェア開発等 | 海外(計18社) Chugoku Marine Paints(Hong Kong),Ltd.<br>Chugoku Marine Paints(Shanghai),Ltd.<br>Chugoku Marine Paints(Guang Dong),Ltd.<br>Chugoku Marine Paints(Singapore)Pte.,Ltd.<br>Chugoku Paints(Malaysia),Sdn.Bhd.<br>Chugoku Paints B.V.<br>CMP Holdings Pte.,Ltd.<br>その他11社 |
|        |                        | 国内(計4社) 当社、(株)シーエムビー企画<br>その他2社   |

- 注 1. 各事業毎の会社数は、複数事業を営んでいる場合にはそれぞれに含めて数えております。  
 2. Chugoku Paints(Singapore)Pte.,Ltd.は、平成12年9月5日をもって解散いたしました。  
 3. 合併期日平成12年9月29日に、(株)シーエムビー企画を合併会社、信宏(株)を被合併会社とする合併を行いました。  
 4. 合併期日平成12年10月1日に、大竹明新化学(株)を合併会社、信友(株)を被合併会社とする合併を行いました。  
 5. Chugoku Marine Paints(U.S.A),Inc.は、平成13年3月31日をもって解散いたしました。  
 6. 合併期日平成13年3月31日に、CMP Coatings,Inc.を合併会社、Chugoku America Holdings, Inc.を被合併会社とする合併を行いました。

### CMPグループ従業員の状況(平成13年3月31日現在)

| 塗料区分   | 従業員数(名) |           |
|--------|---------|-----------|
| 塗料関連事業 | 国内      | 613(23)   |
|        | 海外      | 957(13)   |
| 小計     |         | 1,570(36) |
| その他の事業 | 国内      | 44(14)    |
| 全社(共通) | 国内      | 36(1)     |
| 総計     |         | 1,650(51) |

注 従業員数は就業人員であり、臨時従業員は( )内に年間の平均人員を外数で記載しております。

# 当社の概況

設立 1917年(大正6)年5月  
 資本金 11,626,085,606円  
 本店 広島県大竹市明治新開1番7  
 営業拠点 国内 6  
 海外 31

## 役員状況 (平成13年6月28日現在)

| 役員                                     | 氏名    |
|--|-------|
| 地位(担当または主な職業)                          | 氏名    |
| 代表取締役社長                                | 藤原 三彦 |
| 専務取締役                                  | 山住 哲夫 |
| 専務取締役                                  | 枝松 直之 |
| 常務取締役(管理・資材・生産担当)                      | 田尾 正司 |
| 常務取締役(開発担当)                            | 松岡 吉彦 |
| 取締役(船舶塗料事業本部長)                         | 植竹 正隆 |
| 取締役(研究センター所長)                          | 坪井 誠  |
| 取締役(工業塗料事業本部長 兼 同本部滋賀事業所長 兼 同本部営業統括部長) | 森本 耕二 |
| 取締役(船舶塗料事業本部技術部長)                      | 井上 逸郎 |
| 取締役(船舶塗料事業本部営業統括部長)                    | 柳井 隆輔 |
| 取締役(三菱商事㈱機能化学品本部長)                     | 吉村 和美 |
| 常勤監査役                                  | 山室 友信 |
| 監査役                                    | 狩野 彰彦 |
| 監査役                                    | 鈴村 晴彦 |
| 監査役                                    | 下江 正敏 |

(注)監査役鈴村晴彦、下江正敏の両氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特別に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

## 執行役員

| 地位(担当または主な職業)   | 氏名    |
|---|-------|
| 執行役員<br>(Chugoku Marine Paints( Hong Kong ),Ltd.取締役社長 兼 Chugoku Marine Paints( Guang Dong ),Ltd. 董事長 兼 CMP Holdings Pte.,Ltd.取締役コンテナ塗料営業部長) | 森安 邦夫 |
| 執行役員<br>(中国塗料マリン販売(株)代表取締役社長)   | 谷水 賢二 |
| 執行役員<br>(中国塗料工業販売(株)代表取締役社長)  | 柏尾 俊尋 |
| 執行役員<br>(Chugoku Marine Paints( Singapore )Pte.,Ltd. 取締役社長 兼Chugoku Paints( Malaysia )Sdn.Bhd.取締役社長 兼CMP Holdings Pte.,Ltd.取締役船舶塗料営業部長)     | 塩田 修  |

## 株式の状況

### 1、株式の総数

・会社が発行する株式の総数 283,304,000株  
 ・発行済株式総数 74,742,822株

(注)当期中の資本準備金による自己株式の消却により、前期末に比べ、会社が発行する株式の総数および発行済株式総数は、それぞれ3,857,000株減少しております。

### 2、株主数 12,209名

### 3、大株主 (平成13年3月31日現在)

| 株主名          | 持株数<br>(千株) | 持株比率<br>(%) |
|--------------|-------------|-------------|
| 三菱商事株式会社     | 4,301       | 5.75        |
| 株式会社あさひ銀行    | 3,929       | 5.26        |
| 株式会社広島銀行     | 3,785       | 5.07        |
| 株式会社日本興業銀行   | 3,721       | 4.98        |
| 三菱信託銀行株式会社   | 3,200       | 4.28        |
| 株式会社東京三菱銀行   | 3,102       | 4.15        |
| 明治生命保険相互会社   | 2,011       | 2.69        |
| 中国塗料取引先持株会   | 1,496       | 2.00        |
| 東京海上火災保険株式会社 | 1,457       | 1.95        |
| 日新火災海上保険株式会社 | 1,121       | 1.50        |

### 4、自己株式の取得および処分

1株当たりの純資産額向上のため、「株式の消却の手続に関する商法の特別に関する法律」および定款の定めにより、平成12年6月29日開催の取締役会決議に基づき、資本準備金による株式消却のために、当期間中に当社額面普通株式 3,857,000株を 882百万円で取得し、当該株式の失効手続を完了いたしました。

## 単体決算の概要

### 貸借対照表

(単位：千円未満切り捨て)

| 科 目         | 前 期            | 当 期            |
|-------------|----------------|----------------|
|             | (平成12年3月31日現在) | (平成13年3月31日現在) |
| <b>資産の部</b> |                |                |
| 流動資産        | 17,906,395     | 17,234,397     |
| 固定資産        | 41,569,543     | 38,544,758     |
| 資産合計        | 59,475,939     | 55,779,156     |
| <b>負債の部</b> |                |                |
| 流動負債        | 22,431,564     | 21,408,389     |
| 固定負債        | 6,345,216      | 6,422,227      |
| 負債合計        | 28,776,780     | 27,830,617     |
| <b>資本の部</b> |                |                |
| 資本金         | 11,626,085     | 11,626,085     |
| 法定準備金       | 11,138,862     | 10,307,387     |
| 再評価差額金      | 3,212,994      | 3,180,264      |
| 剰余金         | 4,721,216      | 2,834,801      |
| 資本合計        | 30,699,159     | 27,948,538     |
| 負債・資本合計     | 59,475,939     | 55,779,156     |

### 損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

| 科 目                    | 前 期                       | 当 期                       |
|------------------------|---------------------------|---------------------------|
|                        | 自平成11年4月1日<br>至平成12年3月31日 | 自平成12年4月1日<br>至平成13年3月31日 |
| 売上高                    | 24,935,288                | 26,159,330                |
| 売上原価                   | 19,146,930                | 20,662,207                |
| 売上総利益                  | 5,788,358                 | 5,497,122                 |
| 販売費及び一般管理費             | 4,833,904                 | 5,065,500                 |
| 営業利益                   | 954,453                   | 431,622                   |
| 営業外収益                  | 680,578                   | 1,546,959                 |
| 営業外費用                  | 499,783                   | 356,994                   |
| 経常利益                   | 1,135,248                 | 1,621,587                 |
| 特別利益                   | 457,175                   | 4,717                     |
| 特別損失                   | 1,336,713                 | 2,841,838                 |
| 税引前当期純利益               | 255,710                   | 1,215,533                 |
| 法人税、住民税及び事業税           | 15,762                    | 66,951                    |
| 法人税等調整額                | 123,013                   | 41,950                    |
| 当期純利益                  | 362,962                   | 1,324,435                 |
| 前期繰越利益                 | 82,265                    | 121,187                   |
| 過年度税効果調整額              | 275,337                   | -                         |
| 税効果会計適用に伴う海外投資損失準備金取崩額 | 2,641                     | -                         |
| 株式消却積立金取崩額             | 185,725                   | -                         |
| 利益による自己株式消却額           | 185,725                   | -                         |
| 当期未処分利益                | 723,206                   | 1,203,247                 |

### 配当政策

当社は、収益確保と企業体質の強化を図りながら、株主の皆様に対し、安定的な利益還元を行うことを経営の最重要課題と位置付けております。

当期は遺憾ながら損失となり、1株当たり純資産額は低下いたしました。前期から行っている自己株式の消却(今期5.2%消却、累計5.9%消却)により、1株当たりの純資産額を高めるよう努めております。

配当につきましては、当期損失の計上により減配とさせていただきますが、昭和28年以来継続している配当を今後も継続することにより株主の皆様への負担に配慮していきたいと考えております。

### 利益処分

(単位：千円未満切り捨て)

| 科 目                    | 前 期                       | 当 期                       |
|------------------------|---------------------------|---------------------------|
|                        | 自平成11年4月1日<br>至平成12年3月31日 | 自平成12年4月1日<br>至平成13年3月31日 |
| 当期未処分利益                | 723,206                   | 1,203,247                 |
| 任意積立金取崩額               |                           |                           |
| 海外投資損失準備金              | 3,784                     | -                         |
| 特別償却準備金                | -                         | 6,260                     |
| 配当準備積立金                | -                         | 359,000                   |
| 株式消却積立金                | -                         | 1,014,275                 |
| 別途積立金                  | -                         | 300,000                   |
| 合計                     | 726,991                   | 476,287                   |
| 利益処分額                  |                           |                           |
| 利益準備金                  | 51,089                    | 29,896                    |
| 株主配当金<br>(1株当たり配当額(円)) | 510,890<br>(6.5)          | 298,964<br>(4.0)          |
| 特別償却準備金                | 43,824                    | 11,322                    |
| 合計                     | 605,804                   | 340,183                   |
| 次期繰越利益                 | 121,187                   | 136,103                   |

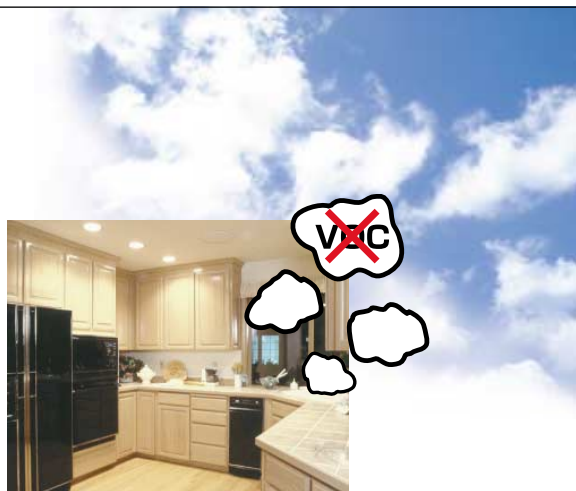
## 建材VOC対策商品の確立

### 人と環境に優しい、「木質床材塗装システム」

昨今の日本における住宅環境は、住宅構造の変化および生活の多様化に伴い、木質床材の部屋が増えておりますが、最近では室内環境問題として「シックハウス症候群」が社会的に注目されるようになり、建築材料などから放散するホルムアルデヒド等のVOCによる室内空気の汚染がその原因の一つとして指摘されております。

このような背景から、当社では水性着色剤 当社製品名ステインW と無溶剤紫外線硬化型塗料(当社製品名オーレックスシリーズ)を組合わせた革新的な『木質床材塗装システム』を開発いたしました。

本システムは、VOCの発生を厚生労働省の指針値以下に抑えるとともに、その測定方法も確立し、多くのユーザーのご要望に応え、高い評価をいただいております。



## 「Seajet」が英国ヨットマガジンのベスト・オールラウンド製品大賞を受賞

### イギリスのプレジャーボート誌の性能比較テストで最高の評価

当社のプレジャーボート用自己研磨型船底防汚塗料「Seajet 033」は、ニッポンチャレンジ「アメリカズカップ」のオフィシャルサプライヤーとしての確かな技術で、世界中のユーザーからご愛顧いただいておりますが、このほど、イギリスで最も人気のあるプレジャーボート用月刊誌「Yachting Monthly」が独自で行った性能比較テストで総合的に最高の評価を得たことから、「Best All Round Product Award」を受賞し、同誌(2001年3月号)に掲載されました。

「Seajet 033」は、これまでノルウェーのボート誌「Practical Boatlife」の「Best Value for Money Award」受賞をはじめ、フランス(「Voiles」誌)など、各国の専門誌から高い評価を受けており、「Seajet 033」の防汚性能、作業性、経済性などの圧倒的な優秀さが再び立証されました。



Yachting Monthly誌



ヨットユーザーが求めていた純白の船底防汚塗料「Seajet 034」が2001年1月、新たなるラインナップとして「Seajetシリーズ」に登場いたしました。

# TOPICS

## ISO認証取得

### グローバルな信頼を目指して ...

CMPグループである神戸ペイント株式会社は、船舶・鉄構造物用塗料、工業塗料およびシンナーの製造において、2000年11月ISO 9002を認証取得・登録いたしました。

### CMPグループにおけるISO取得状況



中国塗料株式会社  
工業塗料事業本部  
ISO 9001  
1998年6月取得



TOA-Chugoku Paints Co., Ltd.(タイ)  
ISO 9002  
1999年10月取得



中国塗料株式会社  
船舶塗料事業本部  
ISO 9001  
1999年7月取得



Chugoku Marine Paints( Shanghai ),  
Ltd.( 上海 )  
ISO 9002  
1999年8月取得



Chugoku Marine Paints( Singapore )  
Pte., Ltd.( シンガポール )  
ISO 9002  
1994年4月取得

大竹明新化学株式会社  
ISO 9002 2000年9月取得

神戸ペイント株式会社  
ISO 9002 2000年11月取得



Chugoku Paints( Malaysia ),Sdn.Bhd.  
( マレーシア )  
ISO 9002  
1994年4月取得

中国塗料株式会社  
工業塗料事業本部  
ISO 14001  
2001年11月取得に向けて準備中



Chugoku Paints B.V.( オランダ )  
ISO 9002  
1998年6月取得

ISO 14001( 環境 )  
企業・自治体などが、「大気汚染・地球温暖化等の防止」に配慮し、法の遵守は当然のこととして自主的・積極的に環境保全に取り組むシステムです。



## 株主メモ

|               |  |
|---------------|--|
| 決算期           | 毎年3月31日  |
| 定時株主総会        | 毎年6月   |
| 基準日           | 毎年3月31日 そのほか必要があるときは、予め公告して基準日を定めます。                                   |
| 配当金           | 利益配当金受領株主確定日 3月31日<br>中間配当金受領株主確定日 9月30日                               |
| 公告掲載新聞        | 日本経済新聞   |
| 株主の名義書換       |  |
| ・名義書換代理人      | 〒100-8212 東京都千代田区永田町2丁目11番1号<br>三菱信託銀行株式会社 証券代行部                       |
| ・同事務取扱場所      | 〒100-8212 東京都千代田区永田町2丁目11番1号<br>三菱信託銀行株式会社 証券代行部                       |
| ・(連絡先・郵便物送付先) | 〒171-8508 東京都豊島区西池袋1丁目7番7号<br>三菱信託銀行株式会社 証券代行部<br>TEL(03)5391-1900(代表) |
| ・同取次所         | 三菱信託銀行株式会社 全国各支店   |
| 上場証券取引所       | 東京証券取引所 市場第一部  |

お知らせ：配当金の郵便貯金口座へのお振込をご希望される方は、振込指定書のご提出が必要ですので名義書換代理人に指定書用紙をご請求ください。

社名 中国塗料株式会社  
英文社名 CHUGOKU MARINE PAINTS, LTD.  
東京本社 〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目1番1号  
☎0120-70-4931(フリーダイヤル)  
広島本社 〒739-0652 広島県大竹市明治新開1番7  
☎0120-75-4931(フリーダイヤル)  
ホームページ <http://www.cmp.co.jp/>

